

# 名家連ニュース

発行：名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 常多 昇  
編集：事務局長 堀場 洋二  
事務局 TEL/FAX (052) 411-2890  
平成 21 年 2 月 12 日 (木) NO. 30 号

— 元気な家族・活力ある家族会をめざして —

～みんな仲間だ 心開いて語り・学び合い 元気をもらいあっこしよう～

## 家族会交流会のご案内

名家連 10 回大会で確認しあった「家族会の活性化」に向け、昨年 9 月、アンケート調査を行い集約致しました。そして、この調査結果に基づき、第一回の家族会交流会を企画致しました。

病気や障害があっても、支援を受けながら、親亡き後も地域で安心して暮らせるようにしたい…私たち家族の切実な願いです。また、私たちがそうであったように、家族会の存在も知らず、「一人で悩み、苦しんでいる家族」が大勢いることにも心が痛みます。

アンケート結果が示した家族会共通の課題について、お互いに交流・交歓し、家族会の存在価値を今一度振り返りながら、元気回復への道筋を探究していきましょう。

万障繰り合わせの上、是非ご出席下さいますようご案内申し上げます。

**日時 2月21日(土)午後1時半～4時**

**場所 めいきん生協生活文化会館3階会議室**



## 平成21年度予算(案) 格差是正一步前進

2 月 12 日に発表された名古屋市の平成 21 年度予算 (案) に、私たちが要望してきた「障害間格差」の一つである「重度精神障害者のタクシー料金助成 (福祉乗車券との選択制)」が盛り込まれた。内容は、「一乗車上限 740 円」、「年間 96 枚」となっている。対象は精神保健福祉手帳 1 級所持者です。7 月の更新時期に間に合うように準備が進められることとなります。昨年来、名古屋市と議会各派へ要望し、11 月には全家族会の皆さんが参加して名古屋市と懇談し、要望してきたことが実ったのです。「市」より事務局に正式連絡

7 項目の格差是正要求の中の 1 つだけですが、未曾有の経済危機の中にあっても、家族会の要望で実現したことに大きな意味があるのではないのでしょうか。

参考：この内容については、1 月 9 日に I 市議から資料 (内示され市の予算案) を送付して頂いていましたが、本日まで公表を差し控えていたことをご了承下さい。